

令和2年2月28日

財務金融委員会 質問要旨

立憲民主・国民・社保・無所属フォーラム
階 猛

[一般質疑]

1. GGR（カジノ行為粗収益）を適正かつ確実に集計する方法（IR整備法67条）として、顧客ごとに受け取ったチップ代と払い戻したチップ代を集計した上で両者の差額を計算するべきではないか（カジノ管理委員会 事務局）
2. 上記方法をとることは、ギャンブル依存症対策に資するのではないかと（カジノ管理委員会 事務局）
3. 上記方法をとることは、顧客への適正な課税に資するのではないかと（財務大臣）
4. 上記方法をとることは、IR事業者への適正な課税に資するのではないかと（財務大臣）

[総理大臣入り質疑]

1. 全国の小・中学校、高校等の休校要請の必要性和許容性（総理大臣）
2. IRに関する政府のギャンブル依存症対策は実効性を欠くのではないかと（総理大臣）
3. IRは脱税を含め違法行為の温床になるのではないかと（総理大臣）
4. IRをめぐる汚職事件に関し、検察の適正な捜査、訴追権の行使に対する国民の信頼が揺らいでいるのではないかと（総理大臣）
5. IRの弊害に対する懸念が払拭されない限り、IR整備は中断すべきではないかと（総理大臣）

以上

※配布資料がある場合は追って提出